

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No. B-55)  
「実践女子大生におけるクリアファイルの使用実態」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「実践女子大生におけるクリアファイルの使用実態」について、写真観察法を用いて実践女子大学生の実態を調査し、写真からわかる女子大生のクリアファイルの利用について考察を行いました。

※実践『ペルソナ』通信 Side-Be とは、写真観察により、実践女子大生像を具体的に考察した調査レポートです。

観察調査結果のポイント

(1)複数持つよりも1枚でまとめている人が多い

64.8%が1枚のクリアファイルを、大学で使用していた。写真を撮っている中で、クリアファイルの中に仕切りがあるタイプを使用している人も見受けられた。このことから、講義ごとに複数枚持つよりも1枚のクリアファイルにまとめていると考えられる。

(2)キャラクター無しの中が見えないものが多い

キャラクター付きかキャラクター無しかに分けた際に、キャラクター無しのものを持ち歩いている人が51.9%とわずかに多く使用していた。キャラクター無しの中でも、柄や色付きなどで中が見えない仕様のもの58.3%と分かれていることがわかった。このことから、キャラクター無しの中でも中が見えないようなクリアファイルを選んでいることが考えられる。

(3)クリアファイルはなかなか買い替えない

写真を撮っている中で、クリアファイルが破けていたり沿っていたり開いた跡がついていたりと使い古されていることが目についた。このことから、クリアファイルは1度購入したらなかなか買い替えないのではないかと考えた。

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 長田里菜 川俣理沙 高橋有里沙 大堂愛花

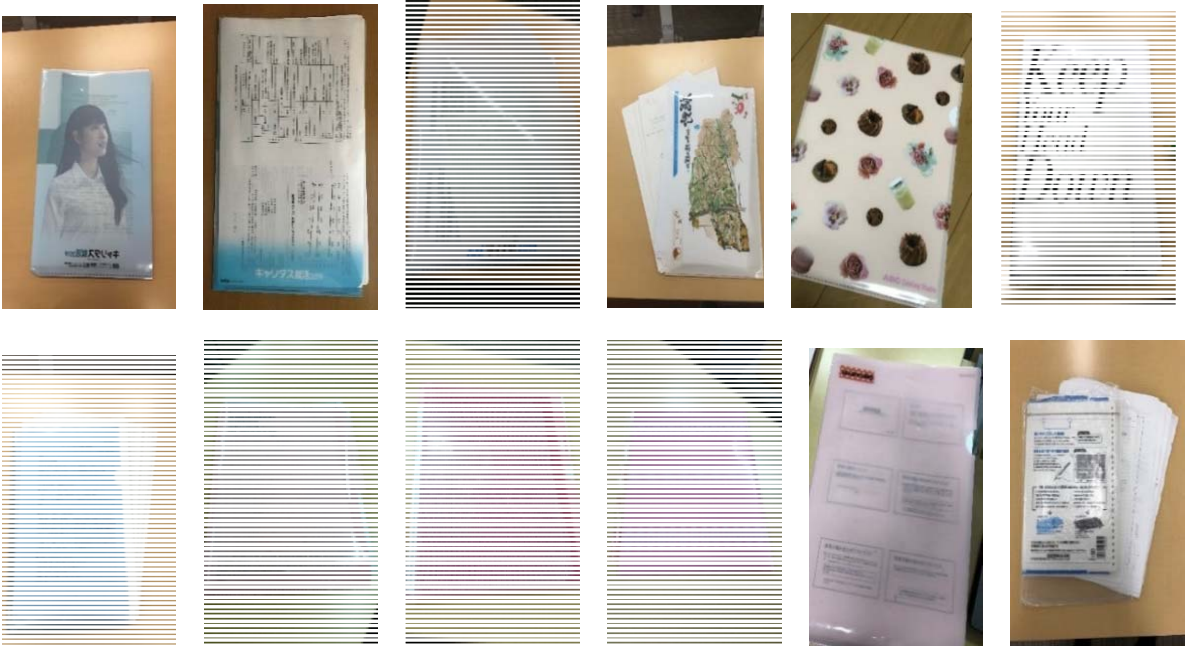
観察調査

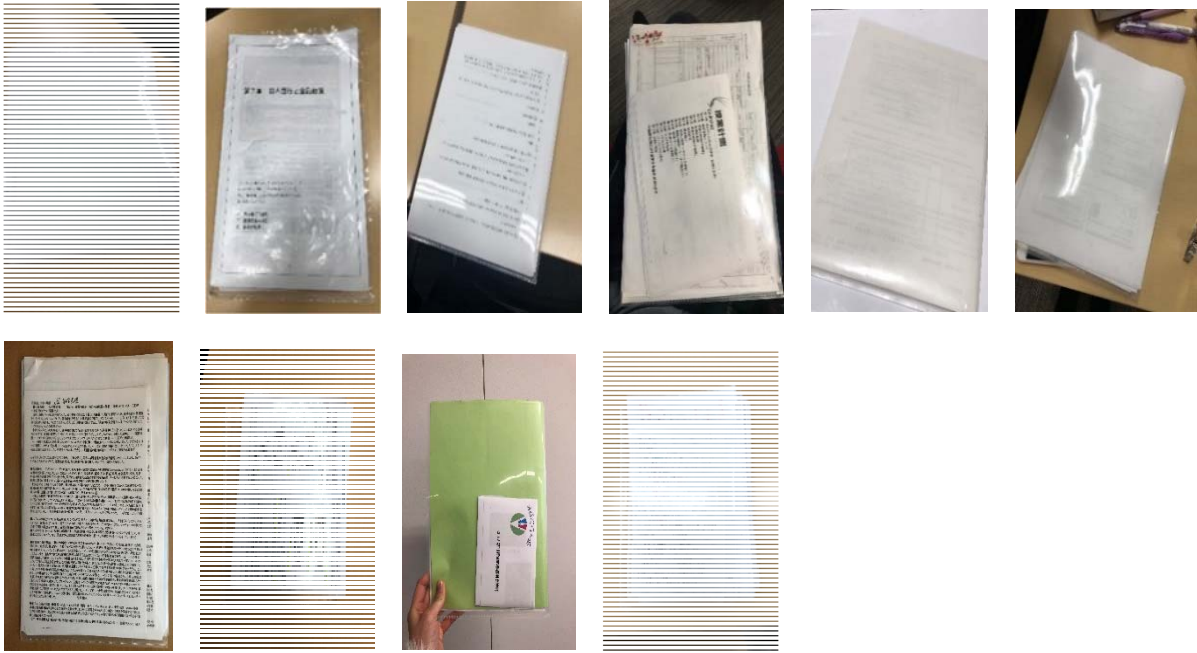
1枚持ち 35枚

<キャラクター有り> 13枚



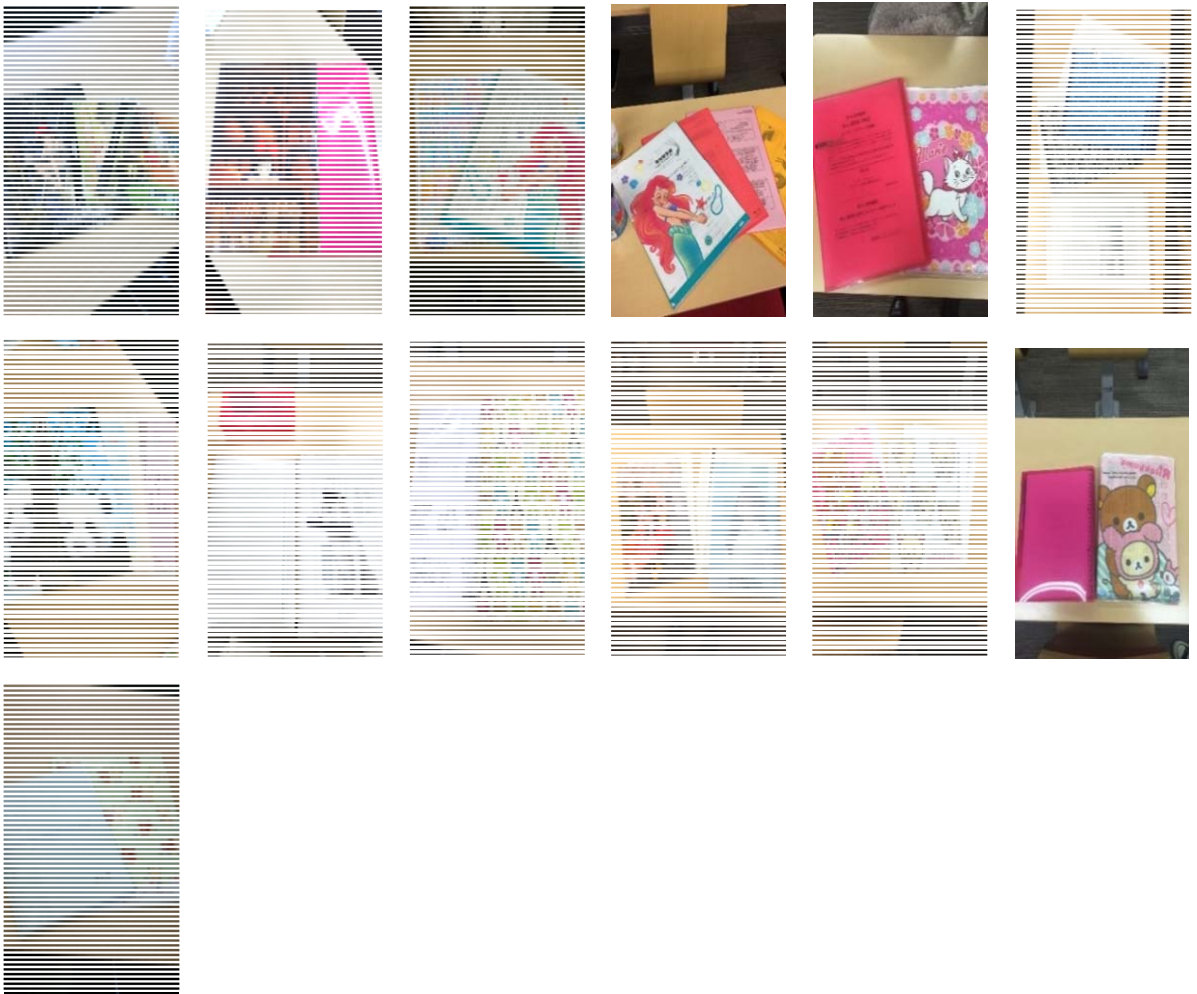
<キャラクター無し> 22枚



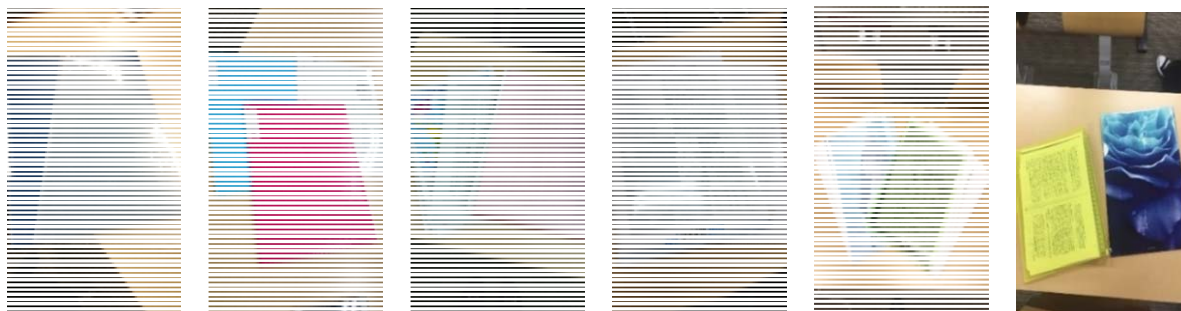


複数持ち 19 枚

<キャラクター有り> 13 枚



<キャラクター無し> 6枚



B5 サイズファイル (1枚) 1枚

